

開催日時：令和2年11月25日（木） 19：00～

開催場所：気仙沼市立津谷中学校 多目的ホール

欠席委員：三浦稔委員，森谷和宏委員，及川康充委員

議事録署名委員 角田 泰幸 印

議事録署名委員 佐藤 俊吾 印

1 開 会

教 頭 只今より第2回学校運営協議会を開催いたします。

2 出席者の確認

教 頭

本日は14名出席で，欠席者は三浦稔委員，森谷和宏委員，及川康充委員の3名です。

（三浦稔委員，森谷和宏委員，及川康充委員は欠席のため，令和2年11月30日付けで本人宛封書で届ける。）

3 開会のあいさつ

教 頭 続きまして，本校校長が皆様に挨拶申し上げます。

校 長 津谷中学校は，平成29年4月の小泉中学校との統合を機に気仙沼市からコミュニティ・スクール第一号として指定を受け，学校の課題や地域の様々な特色を取り入れ，学校を核とした地域づくりに取り組んできた本校学校運営協議会の実績が認められ，このたび地域学校共同活動推進にかかる文部科学大臣賞を受賞しました。改めて委員の皆様へ感謝申し上げます。

さて，今回の会議はコロナウイルス感染症が広がっている中，本校が11月までの行ってきた教育活動と昨年度の運営協議会で熟議していただいた津谷中重点目標10か条について報告し，ご意見やご感想をいただくと共に令和3年度に向けて市教委への要望やコロナ禍，温暖化の中での学校行事の見直しについてご意見をいただき，生かしていきたいと考えます。また，津谷中学校があと27年で創立100周年を迎え，この校舎が建てられてからは26年が経過していることから，ハード面についての補修・修繕について計画的に検討し，代々の校長に引き継いでいきたいと考えます。本日は忌憚のない活発な話し合いをお願いします。

4 議長及び議事録署名委員の選出

教 頭

角田泰幸委員と佐藤俊吾委員をお願いします。

なお，署名につきましては，後日議事録が完成した後をお願いします。

5 熟 議

教 頭

それでは熟議に入ります。ここからは，議長の榎木様に司会をお願いいたします。

議 長

短時間の中で密度の高い話し合いにしていきたいと思います。よろしくお願いします。

議 長

それでは、本日の議題に入ります。初めに「令和2年度前期（4月～10月）の取組」と「津谷中学校重点目標10か条について前期の振り返り」について、学校側からの説明をお願いします。

佐藤寛 ー佐藤寛が資料（1）を説明ー

教 頭 ー教頭が資料（2）を説明ー

議 長

只今、「令和2年度前期（4月～10月）の取組」と「津谷中学校重点目標10か条について前期の振り返り」について説明していただきましたが、委員の皆さんからご質問やご意見がございましたらお願いいたします。

委員A

修学旅行に参加した3年生の様子はどうだったか。東京に行けず、がっかりした生徒もいたのでは？

校 長

自治体によっては修学旅行を中止したところもある中で、気仙沼市は学校と保護者で協議することになった。本校では学校から提案した6案から生徒・保護者にアンケート調査を行い、行き先を青森に決定した。関東方面への修学旅行は生徒たちが「高齢者が多い津谷地区に万が一にもコロナウイルスを持ち込みたくない」と望まなかった。青森では内容として「見学・体験・自主研修・買い物」の他、ホテルでのテーブルマナー講習会を盛り込んだ。

委員B

コロナ禍での中学校の臨時休業があり、生徒の体力や運動能力の推移はあったか。データがあれば（影響）教えてほしい。

校 長

体力テストを実施できなかったので、データはない。

主 幹

現在、部活動を実施しているが、今年度前半は部活動をできなかった期間が長かったので、体力など回復しつつある状況。生徒には小刻みに目標を持たせ、体力の回復を図ると共に個々の目標に向けた取組が大切になってくると思っている。これから頑張らせたい。

委員C

高校の多くは12月に実施予定であったか、現在は中止か延期にしている。2月に判断予定であるが、GOTOキャンペーンを活用するなど、タイミング的によくできた修学旅行になったと思う。

校 長

GOTOキャンペーンの活用により、買い物券を8千円いただいた。そこで、生徒各自の小遣いを1万5千円にした。また、費用として6万3千円を積み立てていたが、約3万7千円程度に収まり、残金は返金予定である。弘前では、修学旅行前日にコロナウイルス感染者が2人出たが生徒の不安軽減のため、その場では伝えず、生徒には手洗い・消毒・ソーシャルディスタンスを徹底した。現在、コロナ感染者がいないので安心している。

委員D

修学旅行は中学校生活最大の思い出になるので、実施できて良かった。

議 長

校長先生の判断が大変良かった。

委員E

徒歩通学者63%について。途中まで自動車に乗って登校してくる生徒に対して、どこから歩いてくるかを指導しているか。

教 頭

具体的には指導していない。

委員E

63%という数字はすごいと思う。小学校は自動車で送られてくる児童が多く、歩いてもせいぜい100mくらいなので、もっと歩く指導をしたほうがいい。高校生はBRTで通学してくる生徒が多いので、歩いているようだ。

委員D

子どもの人数が少なくなり、1人で徒歩通学している生徒が多くなった。家族として忍びない。自動車から途中で降りて歩くというのも・・・。

議 長

昔は自転車通学の生徒も多かった。

委員D

歩くとなると、生徒は1人での登下校になってしまう。

議 長

自転車通学のかわりに自動車で送迎している状況である。

委員B

スクールバスの生徒はどのように数字に計上しているか。

教 頭

無記名のアンケートで、「徒歩」に分類している。

委員F

3年生は修学旅行に行けたことをとても喜んでいて。部活動は3ヶ月練習できなかったが、新人戦では素晴らしい成績だった。学校と保護者が共同し、PTAとして子どものスマホやゲームの使用時間を減らすことを目的に週に一度はスマホを手放し、家族での団らんを呼び掛けている。検証を今後行えたら。朝日新聞では1週間ゲームを禁止した例が紹介されていた。どのような方法が津谷中に合っているかを考えていきたい。

委員E

中高連携事業を地域も評価している。今後も継続してほしい。

委員C

今年度の連携事業として9月に募金活動を行い、12月に挨拶運動を予定している。高校生は中学生と一緒にすることで良い刺激となっている。今後も継続していきたい。また、津谷中の生徒が高校に来て行った植栽活動なども広げていただけたらよい。高校のプールを中学校が借用することやブラスバンド部の合同しての活動はコロナ禍で実施できなかった。

議 長

中・高相互の良い面が引き出された活動となっている。

議 長

次に（３）「令和３年度に向けて市教委への要望」について説明願います。

校 長 ー校長が資料（３）を説明ー

①エレベーター改修工事について

議 長

専門的なことではありますが、ご意見をお願いします。

委員E

気仙沼は過疎地域なので、「過疎債」が使える。エレベーター回収工事を市へ要望することに賛成。

委員B

エレベーターを使用する上での支障はあるのか。

校 長

現在、給食の食缶の運搬、教材・教具である大型テレビの移動、けがした生徒、教員などがエレベーターを使用。エレベーターの調子は悪くない。しかし、昨年度から業者が点検のたびに「そろそろ…」と指摘されている。

議 長

エレベーターは設置してから１７年が経過している。法的に問題はないのか。

校 長

業者に聞いたところ、エレベータに問題箇所が見つかって部品がないそうである。県庁のエレベーターは３０年で改修した。本校も３０年で改修したい。

議 長

改修の予算７割は、市の持出になるのか。市が受け持つのか。

委員D

全部の事業で２千万。同窓会長にエレベーター改修の働き掛けを頑張ってもらうとともに、市に要望は出しておいた方がいい。

委員A

安全面の確保と数年後に車椅子を使用する生徒が入学してくることに備えるために必要だと思う。財政面では４００～５００万円くらいでできるのではないのか。

議 長

学校運営協議会は市教委に対して要望ができる。議員にも協力していただいて要望していく。この件については進めてもらうことでよろしいか。・・・承認・・・

校 長 ー校長が資料（３）を説明ー

②市町村合併時の要望事項「プール建設」撤回と代替案について

議 長

気仙沼市との約束が果たされていない。

委員B

周りの了解を得た上で新しいものをつくっていくことは大切。プールについて生徒はどのように思っているのか。

校 長

プールがあればうれしいと思う生徒もいるのではないか。

議 長

昔はプールで泳ぐ生徒は多くなかった。スタンプカードを作ったりして、工夫した。夏休み、生徒は部活動ややりたいことで忙しい。

委員F

水泳を習っている生徒はスイミングに通っている。小学校と高校で水泳の授業がある中で、中学校は空白の期間である。高校のプールを借りて泳げた方がいい。災害などを想定し、泳ぎを身に付けるべきである。

議 長

プールをつくる計画からテニスコートの設置に計画を変えることは行政の役割分担なども考慮して大丈夫なのか。

校 長

例として大谷中学校の体育館は「建てる」から耐震化補修に変更した。教育委員会とのことになるのではないか。

委員A

計画の変更ができるかは交渉次第。以前、議会での決定事項であることから「重い計画」となる。

委員D

交換条件にはならないのではないか。

委員E

同窓会ではプールのことは毎回、議題となっている。取り下げは難しいだろう。テニスコートについては新規事業として要望した方が良いのではないか。「プールの建設はやめます」は議決した人たちもいるので難しいだろう。

委員D

議決は重いものである。

委員A

考え方を変えてはどうか。小泉地区からテニスコート設置の要望を引き継ぎ、地区としての特色を前面に押し出す形で要望書を出してはどうか。子どもの数が減っているからこそ、地区の特色を出した方がいい。

校 長

本校もテニスに力を入れている。

委員E

プールの予定地にテニスコートを計画するのであれば、同窓会に相談すべき。

委員A

「プールをいつまでに建設するのか」と要望をあえて出すことも必要ではないか。

委員G

高校のプールを使用した場合、使用料は発生するのか。

校 長

県から目的外使用許可がおりれば使用料はかからない。

委員G

事故があった場合の責任はどこか。

校 長

高校側は責任をとらない。今後、書面で確認したい。

委員C

今後つめていきたい。中学校では学年によって水泳は必修である。設置者である気仙沼市はつくらなくてよいのか。高校では水泳は選択科目である。

校 長

中学校学習指導要領では「学校の現状に応じて」となっている。水泳の授業をビデオ教材を用いたり、心配蘇生や泳法の指導でも構わない。プールのない学校は市内には複数ある。本来は設置者がつくるのが筋である。

議 長

中体連でも重要な課題となっている。陸上競技なども他の市町村を会場として実施している。中体連会長とも連携してプールの設置をお願いしてはどうだろうか。皆さんから今後の方針について貴重なご意見を頂けた。

議 長

次に（４）「コロナ禍、温暖化の中で行う学校行事の見直し」について説明願います。

校 長 －校長が（４）を説明－

委員F

体育祭はとても暑かった。昨年よりも時間を短縮したが、体力の消耗が激しかった。涼しい時期に実施した方が良い。文化祭を工夫して実施していただいたことに感謝している。他の中学校では気仙沼市の大ホールを貸し切りにしてステージ発表をしたそうである。いい経験になったのではないか。

委員E

体育祭に時間の制限はないのであれば、大人と一緒に中学生が行うのはいいのではないか。実施にあたり、種目数の増減は？

委員D

地区民運動会は公民館が事務局で、振興会が実施。相談が必要。午前中はかかる。

委員H

今、地区民運動会は人数が少ない地区もありリレーをやっていない。そこで中学生と一緒に参加できればよい。

委員E

中学生がいれば、地区民運動会はとても助かる。一緒に行うのであれば、早めに動き出さないといけない。

委員B

小泉地区は小学校の校庭でやっている。運営に中学生の力は必要。中学校に依頼して、中学生に参加してもらっている。

委員H

小泉地区と津谷地区と一緒に運動会を行うよう要望しても良いのではないか。

委員B

小泉と津谷の振興会に相談したらどうか。公民館への声掛けも必要であろう。

委員D

津谷地区は10月の第一日曜日に運動会を行っている。5月には方向性が決定する。

校 長

中学校としては方向性を考えながら①地区民運動会の前日に中学校の運動会を実施 ②地区民運動会と合同で日曜日に実施 ③小泉とも合同か津谷地区のみと合同で実施

種目については今年度は①徒競走②演技③レク。ソーシャルディスタンスを考えて決定。生徒が地域の方と一緒にできるのであれば大きなメリットがある。

委員D

市からの助成がある。7, 8割は景品である。

委員E

小学校の先生も会議に参加した方が良い。

委員I

子どもが少なくなっている。地域（公民館）との連携が重要である。

議 長

様々なアドバイスがありました。校長先生には前に進んでいただくということでよろしいでしょうか。・・・承認・・・

議 長

(5) その他について何かありませんか。

委員A

不登校支援計画は津谷中学校にはあるのか。

主 幹

現時点で、不登校の支援計画は作成していない。しかし、休みがちな生徒の状況を打合せや職員会議で共有し、全職員で統一した対応をしている。なお、必要に応じて、外部機関と連携したケース会議等を実施していく方向で考えている。

校 長

①学校林について・・・令和3年度の市の予算に間伐の費用がついた。昨年度この会で要望を出していただいた成果である。

②部活動について・・・生徒数が減少している。野球部が令和元年度、2年度の新人戦ともに合同チームで出場した。3年度も合同であれば4年度は出場することができない。部活動の見直しが必要になってきた。じっくりと考えていきたい。

議 長

皆様からの活発なご意見をいただきありがとうございました。これで熟議を終了すると共に、議長の座から降ろさせていただきます。御協力ありがとうございました。

教 頭

榎木議長様、ありがとうございました。

6 連絡等

教 頭

皆様から連絡等ございますでしょうか？なければ事務局からお願いします。

主 幹

本日はありがとうございました。次回の運営協議会開催は2月を予定しております。また年が明けましたら、皆様のご都合を伺い、日程調整をしたいと思っております。内容として、今年度の学校評価でございます。評価に関わる資料は事前にお届けしたいと思っております。次年度の津谷中学校の経営方針について校長が説明したあとに承認していただき、本校の経営の柱にし、教育計画を立案する運びとなっております。学校運営協議委員の皆様には、学校運営に関する評価も行っておりますことから、随時、学校行事に関するお知らせや学校通信、校長通信等を配布したいと思いますのでよろしくお願いたします。

以上です。

7 閉 会

教 頭

以上をもちまして、第2回学校運営協議会を終了いたします。本日はありがとうございました。